

地図を描いてみよう

●ワードで地図を描くポイント

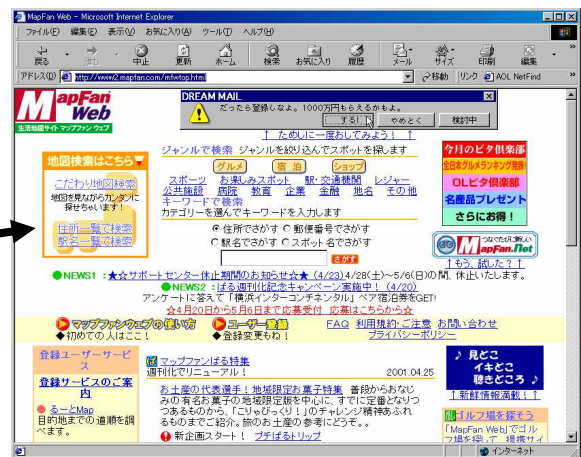
- ① 地図をインターネットから探す。
- ② 探した地図をワードに貼り付ける。
- ③ 地図の写し取りたい部分の範囲に四角形を描き、色を白の半透明にする。
- ④ 道路を図形の線を使ってトレースする。
- ⑤ 建物を図形の線を使ってトレースする。
- ⑥ 文字をテキストボックスを用いて入れる。
- ⑦ 背景の地図を削除する。
- ⑧ 最後に必要があれば色をつける。

1. 地図をインターネットから探し、ワードに貼り付け

- ① 以下のアドレスをインターネットエクスプローラーのアドレス欄に入力し、ENTER ボタンを押す。

<http://www2.mapfan.com/mfwtop.html>

- ② 「住所一覧」で検索をクリックする。
- ③ 自分の住所を番地まで検索してから、「(住所) を表示」という部分ををクリックする。
- ④ 地図が表示されたら、地図の下にある「大きい地図サイズに変える」をクリックする。



(必要があれば、地図の下にある倍率ボタンを押し、地図を拡大・縮小する。)

- ⑤ 地図の上で右クリックし、出てくるメニューから「コピー」を選択する。
- ⑥ ワードの画面に切り替えてから、メニューの「編集」→「形式を選択して貼り付け」を選択する。
- ⑦ 「貼り付ける形式」をビットマップ(DIB)を選択して、OK ボタンを押す。

2. 地図を描きたい範囲に四角形を描く。

- ① 地図を描きたい部分に図形の四角形を描く。
- ② 四角形の上で右クリックし、出てくるメニューから「オートシェイプの書式設定」を選択する。
- ③ 「色と線」の項目の中にある塗りつぶしの色を白、「半透明にする」にチェックを入れる。



3. 道路と建物を図形の線でトレースする。



線は、フリーフォームを用いて描く。

もし、囲まれた線を描いて、色が白になった場合は、塗りつぶしなしとする。

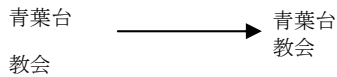
テキストボックスは、塗りつぶしなし、線なしとして、地図上に配置する。

4. 文字の入力のポイント

テキストボックス中の文字は、最小で8ポイントまでしかないので、それ以上の小さな文字を作成することができない。また、2行になった場合、行間が大きくなりすぎることもある。この点については、以下の方法で調節する。

ポコ・ア・ポコ → ポコ・ア・ポコ

- ① まず、初めに、文字が書かれたテキストボックスを編集—「コピー」する。
- ② 適当な場所にカーソルを置いてから、編集—「形式を選択して貼り付け」する。
- ③ 形式を「図」としてOKボタンを押す。
- ④ 文字が図に変換されるので、縮小し、適当な大きさに調整する。



行間を変えることにより、2行の間隔をつめる。

- ① テキストボックス中の文字をマウスで選択する。
- ② メニューの書式段落を選択し、行間を「1行」から「固定値」に変更する。
- ③ 間隔を10ポイントにして、OKボタンを押す。

5. 地図の背景を削除する。

- ① 背景の地図を選択し、削除する。
- ② ポイントの部分に色をつける
- ③ ポイント部分に吹き出しをつけて強調する。



6. 他の文章への地図の貼り付け

- ① 地図全体をオブジェクトの選択矢印で囲んでグループ化する。
- ② グループ化した地図を編集→コピーする。
- ③ 他の文章を開いてから、適当な場所にカーソルを置いて、編集→「形式を選択して貼り付け」する。
- ④ 形式を「図」として、OKボタンを押す。
- ⑤ 図となった地図は、拡大・縮小が自由に行える。

(ポイント)

※ほしい地図の大きさやポイントなどに注意して、最初に地図上に描く四角形の大きさを決める。

※あまり文字が多いと分かりにくくなるので、必要最小限にする。